

ムーアカデミー通信



Aichi Kaisho Forest Center News Letter Vol.39 Winter 2018

今年はセンターの中庭のシデコブシが
たくさん冬芽をつけています。
春が楽しみです！



シデコブシの冬芽

トピックス

・この人 海上の森 育成・保全プロジェクト

株式会社TBエンジニアリング 技術部 加藤智英さん

・特集 海上の森はいま

「海上の森アカデミー森女養成コース」を開催しました！

冬のイベント どんど焼き

平成30年1月13日（土）に、「海上の森の会」による「どんど焼き」を行う予定です。

「どんど焼き」は門松や正月飾りを焼いて、その煙で年神様を送る行事です。里山サテライトや海上の森センターに飾られていた門松もこの「どんど焼き」で清めます。去年は、鏡開きのもち、とろろ、七草粥、猪肉などがふるまわれました。




海上の森散歩 春は海上の森に花見に行こう！！



海上の森の2月は寒く、季節感
は冬です。しかし、暦の上は
春。2月4日は立春です。春を
感じる花はあるのかと問われ
れば、まだ少ない時期です。陽
だまりに咲くスミレの仲間、意
外にもタンポポが咲いている
かもしれません。また、ツクシ
が出ていることもあります。3

月に入ると気温は上がり、ピンク色の花が可愛いショウ
ジョウバカマや屋戸の湿地では青いハルリンドウが見
られるようになります。4月が近づけばシデコブシやコ
バノミツバツツジなど木に咲く花が見られるようにな
ります。また、森一帯でウグイスのさえずりが聞こえる
ようになれば、春本番です。海上の森では春、まだ浅き
頃から散策日和です。では、この時のおすすめの散歩コ
ースは、森の入り口駐車場から四つ沢、四つ沢から三角
点を経て屋戸川の湿地コース。あいち海上の森センター
からシデコブシの沢湿地を経て屋戸川の湿地コースな
どがあります。

地図はあいち海上の森センターのホーム
ページから読み取ることができます。



QRコード

| 春の花 | 1月 | 2月 | 3月 | 4月 | 5月 |
|------------|----|----|----|----|----|
| ショウジョウバカマ | | | ←→ | | |
| ハルリンドウ | | | ←→ | | |
| ニオイタチツボスミレ | ← | ←→ | ←→ | ←→ | → |
| マキノスミレ | ← | ←→ | ←→ | ←→ | → |
| スミレ | | | ←→ | ←→ | |
| タチツボスミレ | | | ←→ | ←→ | |
| ツボスミレ | | | | ←→ | |
| フモトスミレ | | | | ←→ | |
| シデコブシ | | | ←→ | ←→ | |
| コバノミツバツツジ | | | ←→ | ←→ | |
| ヤマザクラ | | | | ←→ | |
| フジ | | | | | ←→ |

この人 海上の森 育成・保全プロジェクト

株式会社 T B エンジニアリング 技術部 加藤智英さん

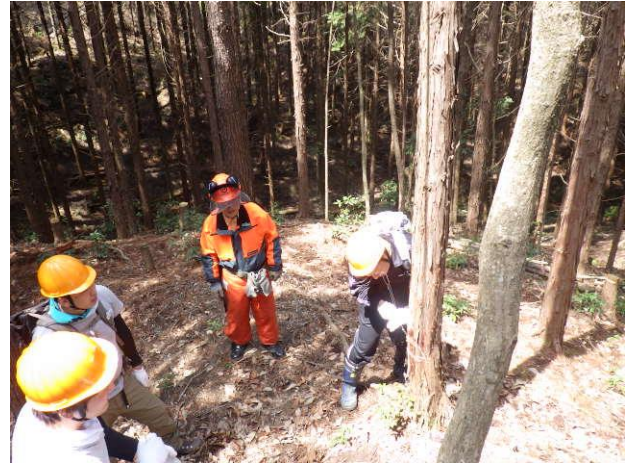
当社は創業 15 年のまだまだ若い企業です。今までは親会社であるトヨタ紡織のボランティア活動に参加しており、そこまで積極性がない会社でありました。

このままでいけないということで本年より自分たちで活動すべく社会貢献分科会を発足し、あいち海上の森 森林保全プロジェクトに応募しました。

現在 2 回活動いたしました。普段しない動きが多く皆々苦勞しております。平日は凶面と向き合っているメンバーばかりですが、無性に作業に没頭するのも悪くないようです。

参加メンバーは各会 10 名ほどですがまだまだ増やしていきたいと考えております。

正直いただいたエリアを考えるとどれぐらいかかるのか想像つきませんが、1 回でも多く活動し森をいきいきさせていきたい。そんな想いをいただいています。



間伐作業の様子

<プロフィール>

技術部 F P T グループ
グループ長

フィルタ、パワートレーン設計
業務のグループ長として従事

同時に社会貢献分科会リーダー
兼任

加藤智英



センター職員随想リレー かたりべのひと言

< 馬の塔 (おまんとう) >

馬の塔は、五穀豊穰祈願や豊年満作のお礼、祭礼などの時に、飾り立てた馬を寺社に奉納する行事で、おまんとう(おまんとう)とも呼ばれます。

尾張・西三河の特徴的な祭礼習俗の一つで、馬の鞍上に標具(ダシ)と呼ばれる札や御幣を立て、金糸で龍などの刺繍が施された豪華な馬具で馬を飾ります。

山口地区(旧山口村)の秋の祭礼でも、毎年、棒の手隊・鉄砲隊で隊列を組んで飾り馬を山口八幡社へ奉納します。

以前は、旧山口村の各々の島毎に飾り馬を仕立てたとのこと、標具(ダシ)や馬具に特色・違いがあったそうです。海上島でも奉納した記録が残っています。

伝承される芸能・文化に触れることができる山口八幡社の郷社まつり(10月中旬)に一度足を運んでみては如何でしょうか。(T・T)

特集 海上の森はいま

「海上の森アカデミー 森女養成コース」を開催しました！

森と人をつなぐ取組に尽力されている丹羽健司さん、森づくりの現場で活躍されている中島彩さんのお2人の講師のもと、今年も10名の女性たちが海上の森へ集合しました。昨年度この講座を修了した先輩たちも講座のお手伝いとして参加し、雰囲気を盛り上げます。

開催時期は10月から11月。爽やかな秋空を期待していたのですが、台風の影響もあり、雨の中でのスタートとなりました。空模様を睨みながら、森の中でテントを張って実習を行ったり、屋内で想像力を働かせながら調査の模擬を行ったり。受講生のモチベーションが下がってしまわないか不安でしたが、そこはやる気溢れる森女たち。雨で予定が変わっても、「初日からチェーンソーに触れてよかった！」という前向きな感想に、職員も励まされる思いでした。

今年はチェーンソーの目立てや整備の時間も増えて充実しました。チェーンソーの刃を研ぐという発想がなかったと、受講生の皆さんは驚いた様子。やすりの角度や深さによって、刃の状態がどのように変化するのか、真剣な表情で聞き入っていました。

6日間の中で、森の調査から施業計画の立て方、伐倒、搬出、製材、山の資産価値の評価までを学ぶこの講座。一連の流れの中で、チェーンソー技術の習得に留まらず、森林や林業を取り巻く現状や問題について知ってもらうこと、そして同じような興味・関心を持った仲間たちと意見を交わし、交流を深めてもらうことが大切だと思っています。



平成29年度 2月開催予定 海上の森プログラム

第18回 海上の森ミニセミナー

「ソダテルLABOの挑戦」

実施日時：2月24日 土曜日

午後1時30分～午後3時まで

海上の森ミニセミナーは、海上の森で調査・研究・環境教育等の活動をしている方々に、活動の成果を発表していただいたり、この地域の歴史・文化・自然環境に見識のある方々に話題提供をしていただきます。

開催日時：基本的に、毎月第4土曜日 午後1時30分から

開催場所：あいち海上の森センター3F 研修室

参加費：無料 原則申し込み不要

※開催日時・場所を変更することがあります。開催ごとの募集チラシを参照してください。

編集後記

冬の静かな森を歩いていると心が清められるような気がします。耳を澄ませると透き通った川の水が流れる音、落ち葉が積もった柔らかな土の感触、五感が研ぎ澄まされていきます。

編集・発行 あいち海上の森センター(ムーアカデミー)

発行日 平成30年1月30日

〒489-0857 瀬戸市吉野町 304-1

TEL: 0561-86-0606 FAX: 0561-85-1841

E-mail: kaisho@pref.aichi.lg.jp

URL: <http://www.pref.aichi.jp/kaisho/>



ホームページQRコード